

特別展
躍動する明代の書—台北・何創時コレクションの至宝
公式図録・オリジナルグッズ・関連イベント、
その他、注目情報のお知らせ

2026年10月9日（金）～12月20日（日）/大阪市立美術館（天王寺公園内）

大阪市立美術館（所在地：大阪市天王寺区／館長：内藤栄）は、台北の何創時書法芸術基金が所蔵する中国・明時代の書画の名品を紹介する日本初の大規模展、特別展「躍動する明代の書—台北・何創時コレクションの至宝」を、2026年10月9日（金）～12月20日（日）の会期で開催いたします。

このたび、**公式図録・オリジナルグッズ・関連イベント情報**が決定いたしましたのでお知らせいたします。概要は、以下のとおりです。

◆展覧会公式図録◆



公式図録イメージ

B4判、256ページ
販売価格：4,000円（税込）

販売場所：展覧会会場内の特設ショップ、

通販サイト「まいにち書房」（毎日新聞社運営。https://www.mainichi.store/）

名筆の息づかいまで感じられる、
書家・書道愛好家必携の公式図録

本展公式図録は、日本初公開を含む貴重な作品群を収録した保存版の一冊です。展示作品すべてのカラー図版に加え、作品の魅力をより深く味わえる拡大図版を多数掲載し、書家たちの巧みな筆づかいや墨色の变化、紙面構成の妙までじっくり鑑賞していただけます。B4判の大型図録で、会場では目に留まりにくい細部まで楽しめる内容となっており、書を学ぶ方や書道愛好家にとって貴重な研究資料となるだけでなく、これから書の魅力に触れる方にも分かりやすい一冊です。

また、本展を象徴する力強い作品をあしらった印象的な表紙デザインも見どころの一つ。鑑賞の記念としてはもちろん、ご自宅でも「躍動する明代の書」の世界を何度でも味わえる、長く手元に残したくなる公式図録です。

▼オリジナルグッズ、関連イベント情報等を次ページよりご紹介します。

《報道関係者お問い合わせ先》

大阪市立美術館 特別展「躍動する明代の書」広報事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場・永井・西坂

TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 E-MAIL：mindai@tm-office.co.jp

◆オリジナルグッズ（一部）◆

※販売場所：展覧会会場内の特設ショップ。
一部商品は通販サイト「まいにち書房」
(<https://www.mainichi.store/>)にてセット商品として取り扱い予定。

トートバッグ 1,650円（税込）

サイズ：およそ横42cm×縦38cm×マチ13cm

ふざん そうしよすいごろうしよ
傳山《草書酔後浪書》を表裏両面に配したトートバッグ。マチを広く設けているため、公式図録はもちろん、ほかのグッズも余裕をもって収納できます。日常使いにも便利な、実用性の高いアイテムです。



サコッシュ 1,320円（税込）

本体サイズ：およそ縦18cm×横16cm

そうかく れいしよこくじぞうさん
宋珏《隸書黒兎像賛》に描かれた黒猫「黒兎」をイラスト化したサコッシュ。シックな黒地にゴールドの黒兎が映え、作品の魅力をさりげなく日常に取り入れられるアイテムに仕上げました。ポケットを2つ備え、一方はファスナー付き。必要なものだけを持って気軽に出かけたいときに便利なアイテムです。

「黒兎」とともに、美術館や街歩きをお楽しみください。

※ペンは付属しません。



アクリルキーホルダー 各1,100円（税込）

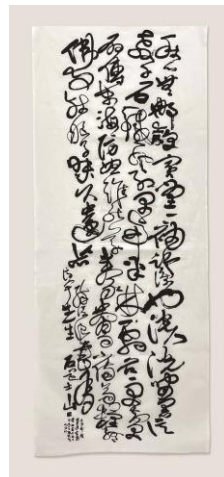
じよほう しゃこ
宋珏《隸書黒兎像賛》の黒猫「黒兎」と、徐枋《鷓鴣
図》に描かれた鳥（鷓鴣）を、それぞれアクリルキーホルダーにしました。原画の姿を生かしたダイカット仕様で、バッグやポーチにつけるとゆらゆらと揺れ、まるで作品から抜け出してきたかのようです。書画の世界で愛らしい存在感を放つモチーフを、日常のなかで身近にお楽しみいただけます。



手ぬぐい 各1,320円（税込）

サイズ：縦90cm×横35cm、1色シルク印刷

傳山《草書酔後浪書》の全図と、宋珏《隸書黒兎像賛》に描かれた黒猫「黒兎」のイラストを散りばめた手ぬぐい2種。躍るような大胆で伸びやかな筆致が魅力の《草書酔後浪書》、悲哀の物語を秘めた愛らしい姿で親しまれる黒兎。それぞれの作品の個性を生かしながら、日常の中で気軽に楽しめる一枚に仕上げました。手ぬぐいとしてはもちろん、飾って鑑賞するのもおすすめです。



◆関連イベント◆

席上揮毫会（せきじょうきごうかい）

11月21日（土）・22日（日）に、毎日書道会所属の書家が筆を揮う「席上揮毫会」を開催いたします。当日の本展観覧券の提示で鑑賞可能です。ぜひこの機会に圧巻の書の筆づかいをご覧ください。

【2026年11月21日（土）】

第1回 午後1時～午後1時40分（予定） ※午後0時15分開場（予定）

森本 子星 氏（毎日書道展審査会員、北辰書道会）

藤野 北辰 氏（毎日書道会参事、八玄青鏡会）

第2回 午後3時～午後4時（予定） ※午後2時15分開場（予定）

久保田心耀 氏（毎日書道展審査会員、尋牛会）

神田 浩山 氏（毎日書道会評議員、滋賀書研）

岡本 正志 氏（毎日書道会評議員、奎星会）

【2026年11月22日（日）】

第1回 午後1時～午後1時40分（予定） ※午後0時15分開場（予定）

西野 桃笠 氏（毎日書道展審査会員、創玄書道会）

柳谷 金平 氏（毎日書道展審査会員、独立書人団）

第2回 午後3時～午後3時40分（予定） ※午後2時15分開場（予定）

小林 琴水 氏（毎日書道会参事、書道芸術院）

北野 攝山 氏（毎日書道会理事、書団響）

司会（両日）：寺田 白雲 氏（毎日書道展審査会員、書団響）

場 所：大阪市立美術館 2階南側展示室内

参加費：無料

※当日の本展観覧券の提示が必要です。

※予約不要。各回の開始45分前から、揮毫会場入口にて整理券を配布します。

※各回完全入替制です。

※会場の混雑状況により、入場を制限する場合があります。



「席上揮毫会」イメージ写真

◆その他、注目情報◆

■平日限定プレゼント

展覧会オリジナルの黒猫ステッカー（非売品）を10月の平日限定で、各日先着100名様にプレゼント。スマホや手帳に貼って楽しめる、思わず持ち歩きたくなる愛らしいデザインです。



本ステッカーは展示作品の宋珏《隸書黒児像賛》に描かれた黒猫「黒児」をモチーフにしており、主人を慕い続けた愛猫の心温まる物語にちなんだ、本展限定の特別デザインです。

◀ステッカーイメージ

■「今日の一字」をSNSで紹介！

会期中に毎日、出品作品の中から、展覧会担当者が選ぶ「今日の一字」を大阪市立美術館の公式X（旧Twitter）（https://x.com/ocmfa_since1936）にて発信します。その日の気分に重ねたり、お気に入りの文字を探したりしながら、書の新たな楽しみ方を発見できます。



投稿イメージ

開催概要

名称：特別展「躍動する明代の書—台北・何創時^{かそうじ}コレクションの至宝」

会場：大阪市立美術館 〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-82

会期：2026年10月9日（金）～12月20日（日）

開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（ただし、10月12日、11月23日は開館）、10月13日、11月24日

主催：大阪市立美術館、毎日新聞社、NHKエンタープライズ近畿

特別協力：台北・何創時書法芸術基金会

後援：公益財団法人大阪観光局

問い合わせ：大阪市総合コールセンターなにわコール 06-4301-7285（年中無休 午前8時～午後9時）

https://www.osaka-art-museum.jp/special_exhibition/mindai

観覧料：
（税込）

	一般	高大生	小中生
当日	2,000円	1,200円	500円
前売・団体	1,800円	1,000円	300円

※先行ペア割チケット（一般2枚1組）：3,400円

【公式オンラインチケット（etix）、セブンチケットで販売】

※団体料金は20名以上で適用。

※前売券・先行ペア割チケットの販売期間：2026年8月6日（木）午前10時～
10月8日（木）午後11時59分

※本展の会期中、展示替えはありません。

※本展の観覧券で企画展示もご覧いただけます（観覧当日のみ）。

※未就学児は無料。

※障がい者手帳等をお持ちの方と介護者1名は無料（要証明）。

ただし、障がい者手帳等は日本の法律に基づき交付されたものに限りです。

※大阪市内在住の65歳以上の方も一般料金が必要です。

販売場所：公式オンラインチケット（etix）<https://www.e-tix.jp/mindai/>

アソビュー！ <https://evt.asoview.com/calligraphy-of-the-ming-dynasty/>

ART PASS <https://art-ap.passes.jp/user/e/calligraphy-of-the-ming-dynasty/>

セブンチケット <https://7ticket.jp/sp/calligraphy-of-the-ming-dynasty/>

ローソンチケット（Lコード：52237）<https://l-tike.com/calligraphy-of-the-ming-dynasty/>

チケットぴあ（Pコード：687-479）<https://w.pia.jp/t/calligraphy-of-the-ming-dynasty/>

イープラス <https://eplus.jp/calligraphy-of-the-ming-dynasty/>

CNプレイガイド <https://www.cnplayguide.com/calligraphy-of-the-ming-dynasty/>

※チケットの購入時に手数料がかかる場合があります。

《 報道関係者お問い合わせ先 》

大阪市立美術館 特別展「躍動する明代の書」広報事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場・永井・西坂

TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 E-MAIL：mindai@tm-office.co.jp